

令和5年 第1回定例市議会

教 育 行 政 報 告

恵庭市教育委員会

第1回定例会が開催されるに当たりまして、令和4年第4回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

教職員ウインター
セミナーについて

はじめに、教職員ウインターセミナーについて申し上げます。
教職員の資質向上を図るため、冬季休業期間中の1月10日と11日の2日間で、教職員ウインターセミナーを開催いたしました。
今回は、「情報教育」、「外国語教育」、「コミュニケーション教育」、「ふるさと教育」の講座を設け、市内小中学校の教職員延べ178名が参加したところであります。

小中連携教育の推
進について

次に、小中連携教育の推進について申し上げます。
義務教育の9年間を見通した教育活動を推進するため、小中連携教育推進委員会の合同会議を、2月9日に開催いたしました。
市内全小中学校の担当者が参加して、石狩管内での小中一貫教育の事例紹介を行ったほか、中学校区ごとに本年度の取組を整理し、次年度に向けて情報の共有を図ったところであります。

学力・体力向上推進
会議について

次に、学力・体力向上推進会議について申し上げます。
学力・体力向上推進会議において、委員の皆さんから児童生徒の学力及び体力の向上を目指して、様々なご意見をいただいておりますが、本年度4回目の会議を2月9日に開催し、次年度に向けた取組などについて議論いただいたところであります。

学校給食にかかる
施設設備の更新に
ついて

次に、学校給食センターの施設設備の更新について申し上げます。
中学校給食センターの冷却塔及び冷温水発生機の老朽化に伴う更新を12月23日に完了いたしました。
今後についても、「安全・安心」で児童生徒に喜ばれる学校給食の提

	<p>供に努めて参ります。</p>
食育の推進について	<p>次に、食育の推進について申し上げます。</p> <p>学校給食による食育の推進につきまして、12月18日に北海道文教大学と恵庭市学校給食協会との共催により、「食育教室 2022」を小学生1年生から3年生の児童と保護者による参加者32名のもと開催し、地元産食材を使った料理を作り、作る楽しさや恵庭の食材の豊かさなどを体験していただきました。また、新型コロナウイルス感染症対策として参加人数を1テーブル4人と限定し、手洗いやマスクの着用など感染防止対策を徹底し実施したところであります。</p>
学校教育施設の整備について	<p>次に、学校教育施設の整備について申し上げます。</p> <p>防音機能復旧事業として、恵み野小学校校舎及び講堂のアスベスト含有煙突用断熱材の除去工事を含めた暖房機更新工事を行い、完了しているところであります。</p> <p>また、柏陽中学校エレベーター棟設置工事を行い、スロープ等の工事もあわせて施行し、完了したところであります。</p> <p>次に、建物の長寿命化を図るための予防的改修として、恵み野中学校校舎の屋上防水改修工事を完了したところであります。</p> <p>今後も引き続き、安全安心な学校環境の整備に努めて参ります。</p>
地区会館等の整備について	<p>次に、地区会館等の整備について申し上げます。</p> <p>和光会館の暖房更新工事を行い、完了したところであります。</p> <p>また、東恵庭会館の改修及び多目的トイレの設置工事を行い、工事を完了したところであります。</p>
子どもたちの体験	<p>次に、子どもたちの体験活動について申し上げます。</p>

活動について

子どもたちがさまざまな体験活動を通して、興味・関心を持ち、夢を育むことを目的に、「公民館・みんなで楽しむクリスマスピアノコンサート」を開催し、120名の親子に参加いただきました。

また、友好都市であります静岡県藤枝市の高校生4名を招いて、子ども塾「体験チャレンジDAY」を実施し、お茶の入れ方を体験するなどの事業を行い、好評を得たところであります。

はたちのつどいについて

次に、はたちのつどいについて申し上げます。

これまでの「新成人のつどい」を法改正に伴い、「はたちのつどい」と改称し、1月8日、市民会館において検温やマスク着用などの新型コロナウイルス感染症対策を講じ、実行委員会による2部制で開催され、487名が参加したところであります。

第75回優良公民館表彰について

次に、第75回優良公民館表彰について申し上げます。

文部科学省では、工夫をこらした公民館活動を行い、その成果を生かして、ひとづくり・まちづくり・地域づくりを実施する地域の公民館を表彰しているところでありますが、第75回優良公民館として、恵庭市島松公民館が選ばれ、2月3日、文部科学省において表彰式が執り行われたところであります。今後も、地域における身近な社会教育活動の拠点として、市民の日常生活の向上や、明るい家庭、住みよい社会づくりに寄与する公民館活動の推進を図って参ります。

読書活動の推進について

次に、読書活動の推進について申し上げます。

実行委員会が主催する「図書館開館24時」が、11月26日に感染症防止対策を講じながら、コロナ禍前と同様に人数制限なく開催し、多くの市民や家族連れが参加し、音楽やイベント、読書を楽しんでいただきました。

図書館恵庭分館の
開館時間延長につ
いて

次に、図書館恵庭分館の開館時間の延長について申し上げます。
図書館恵庭分館はカードレス I C 化により、午前 9 時から午後 7 時まで、一部無人開館を実施しておりましたが、無人開館中の貸出冊数も増加してきており、セルフ貸出の利用方法も浸透してきていることから、1 月 1 7 日より緑と語らいの広場「えにあす」の開館時間にあわせ、夜 1 0 時まで延長し試行的に開館いたしました。この後、本格実施に向けて利用状況などを検証して参ります。

郷土資料館事業に
ついて

次に、郷土資料館事業について申し上げます。
郷土資料館では、1 月 4 日から 1 月 2 6 日まで、令和 4 年に市民の皆様よりご寄贈いただいた資料、約 5 0 点を展示する「令和 4 年 新収蔵資料展」を開催いたしました。

また、アイヌ文化を保存・継承・振興するとともに、アイヌ民族の歴史や文化に対する理解を深めていただく事業として、市内の中学生 6 名参加による「アイヌ文化マスター育成事業」全 9 回開催の内、7 回目と 8 回目を 1 2 月 1 1 日と 1 月 1 5 日に実施し、白老の国立アイヌ民族博物館での体験・見学や当資料館で「アイヌ語の学習」講座を行ったところであります。

今後も引き続き、各種啓発・普及事業を推進して参ります。

以上、令和 4 年第 4 回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

今後とも、恵庭市の教育水準向上のため一層の努力を重ねて参る所存でありますので、議員各位のご指導とご協力をお願い申し上げ、教育行政報告といたします。